8.お手入れ・点検のしかた

お手入れ

●日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。特に汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液に布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、乾いた布で水分を残さないように拭いてください。
※水に濡れたまま放置したり、シンナーやベンジン等で拭いたりしないでください。変色、変形の原因になります。

点　検

●組立製品ですので、ガタツキやネジ・ボルトの締まり具合、木部の割れ等を、ご使用になる前に常に点検してください。もし異常が見つかった場合はそのまま放置せず、すぐに取扱説明書に従い、組み立て直してください。直らない場合は使用を中止してください。

■対象年齢：生後6ヵ月頃～体重60kgまで　■重量：約8kg
■サイズ：約幅50.5×奥行52×高さ78.5cm　■材質：ビーチ材・カバ材
生産物賠償責任保険付

この商品は細心の注意をもとに製造されておりますが、
万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに使用を中止し当社までご連絡ください。

保証について

●保証書は（株）日本育児または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載事項をご確認いただき、大切に保管してください。
●保証期間は、お買い上げの日から6ヵ月間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

中古市場で購入したもの、もしくは未使用でない譲渡品は、保証対象外になります。

生産物賠償責任保険について

当社は木製スマートハイチェアⅡを安心してお使いただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書に従って正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥により、怪我を負ったり財物が破損した場合は、その損害を補償する為に保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡ください。

●ご注意：この制度は、傷害などの身体的な損害と財物の破損についてのみ補償するもので、製品の品質について保証するものではありません。

保　証　書

本製品は当社の厳密な品質検査に合格したものであり、その品質を保証いたします。お買い上げ日より6ヵ月以内に取扱説明書の注意書にしたがって、正常な使用状態で使用して故障した場合には、下記の保証規定により無償修理いたします。

保 証 規 定

1.保証期間はお買い上げ日より6ヵ月間です。
2.修理は当社、またはお買い上げの販売店にて受け付けます。
3.修理の際は必ず保証書をご提示ください。ご提示のない場合は、有料となります。
4.お買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入がない場合、またはそれらを訂正した場合は無効となります。
5.次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。
●使用法の誤り、または乱用による故障。
●不当な修理、改造、分解掃除等による故障。
●天災、火災による故障及び損傷。
6.保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
7.本保証書は再発行致しません。大切に保存して下さい。
8.本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品名	木製スマートハイチェアⅡ	保証期間	6ヵ月	販売店	住　所
お買い上げ日	年　月　日				店　名
お客様	ご住所				TEL
	ご芳名　様				

見本

本製品に関するご意見・ご質問がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

輸入発売元
株式会社 日本育児　本　社 〒541-0059 大阪市中央区博労町 3-6-1 TEL.06-6251-7420
東京営業所 〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-15 TEL.03-5733-5252
http://www.nihonikuji.co.jp

P.CHN.1206.G

Smart High-chair Ⅱ

取扱説明書
大切に保管してください

たためる 木製 スマートハイチェアⅡ

●このたびは「木製スマートハイチェアⅡ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、組み立てる前に部品がすべてそろっているか確認してください。
●取扱説明書は、ご使用になる方がいつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

●お願い：開封直後まれに臭いが気になることがありますが、その際は数日風通しの良い所で陰干しをしてください。（この臭いは無害です。）また、商品の取り扱いには十分な注意を致しておりますが、輸送途中の取り扱い時に小さな傷や汚れ等が生じる場合があります。ご理解、ご容赦を賜わりますようお願い致します。

●組み立てを始める前にご注意ください：組み立ての際は手袋などで手を保護してください。指などをはさみ込むケガの防止になります。組み立てを行なう前に平らな場所に十分なスペースを確保し、床面の傷を防ぐためにシート類を敷いてから組み立てを開始してください。各部のボルト・ナットは一旦仮留め（指で軽く締める程度）し、組み立てがすべて完了した時点で最後にあらためてしっかりと締め直してください。
※ボルトを締める際に電動工具をご使用の場合は、締め過ぎによるネジや製品の破損に十分ご注意ください。

対象年齢
生後6ヵ月頃～
体重60kgまで

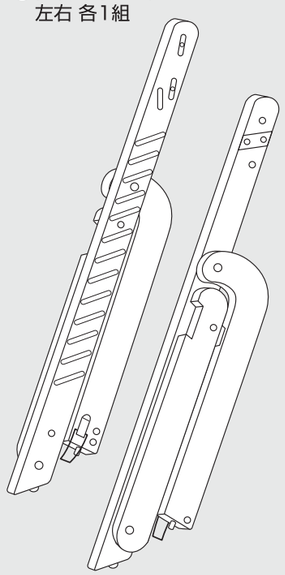
⚠ ご使用上の注意

⚠警告	本製品の座板及び足置きの耐荷重は60kgです。また、本製品は1人用ですので2人以上でのご使用は絶対におやめください。座板や足置き・フレームが破損してけがの原因となります。
⚠警告	背もたれやテーブルに過度の荷重をかけないでください。転倒や破損によりけがをするおそれがあります。
⚠警告	座板・足置きの上にお子さまを立たせないでください。
⚠警告	本製品の上に乗ったり、踏み台として使用しないでください。転倒し、けがや故障・破損の原因となります。
⚠警告	小さなお子さまがご使用になる場合は、保護者の方が十分に注意してください。
⚠警告	本製品の近くでストーブなどの暖房器具を使用しないでください。火災の原因となるおそれがあります。
⚠警告	本製品は水平で硬い床の上でご使用ください。転倒し、けがや故障・破損の原因となります。
⚠注意	直射日光があたる場所でのご使用は避けてください。変形・変色の原因となります。湿気の多い場所や屋外では使用しないでください。腐食・変色の原因となります。
⚠注意	テーブルを付けてご使用の際は、必ずアタッチメントのロックを掛けてテーブルを固定してください。

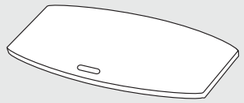
お願い：フローリングや畳の上でご使用になる場合は、チェアとの接地面が傷つくことがありますがご了承ください。
※取扱説明書に記載の図面は簡素化して描かれているため、実物とやや異なります。

1.セット内容と名称　※組み立てる前にそろっていることをご確認ください。

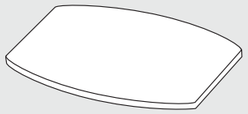
①サイドフレーム
左右 各1組



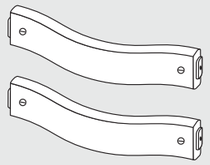
②座板…1枚



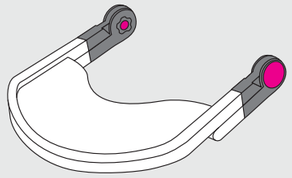
③足置き…1枚



④背板…2枚

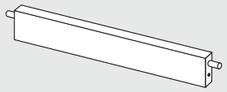


⑤テーブル…1枚



⑥セーフティガード…1本

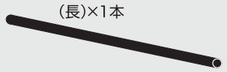
⑦横板…1枚



⑧丸棒…3本

(短)×2本

(長)×1本



⑨保護ベルト

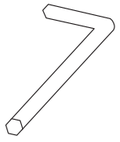
ベルト

ラッチ

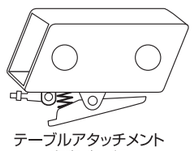
ベルトストッパー

※ベルトに取り付けられています。

⑩組立金具



六角レンチ
×1本



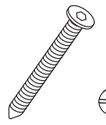
テーブルアタッチメント
左右 各1個

テーブルアタッチメント
取り付け用短ボルト
×4本

横板用ボルト
×2本

中ボルト
×6本

※丸棒に取り付けられています。



長ボルト
×4本

長ボルト受け
×4個

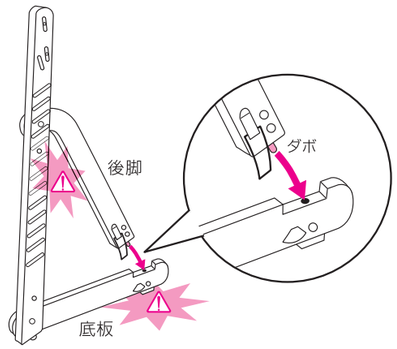
※背板に取り付けられています。

2.組み立て方

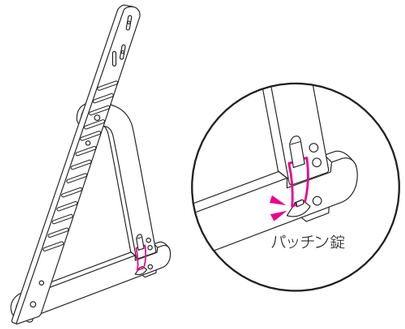
⚠注意　組み立ての際は手袋などで手を保護してください。指や手を挟み込むケガの防止になります。また、組み立てを行なう前に平らな場所に十分なスペースを確保し、床や商品の傷を防ぐためにシート類を敷いてから組み立てを始めてください。

①左右のサイドフレームを組み立てます。

❶サイドフレームを図の様に開き、後脚底面のダボを底板の穴にはめ込みます。



❷パッチン錠を掛けてサイドフレームを固定します。

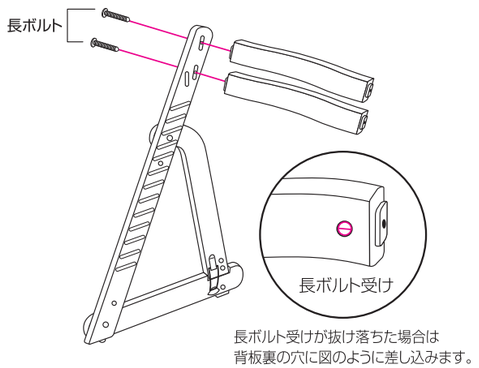


⚠警告　サイドフレームを開く際、底板が倒れたり後脚が回転し、手や指をはさむおそれがあります。ゆっくりと十分に注意をしながら、慎重に開けてください。また必ず、近くにお子さまがいない事を確認してから行なってください。

②背板と丸棒を取り付けます。

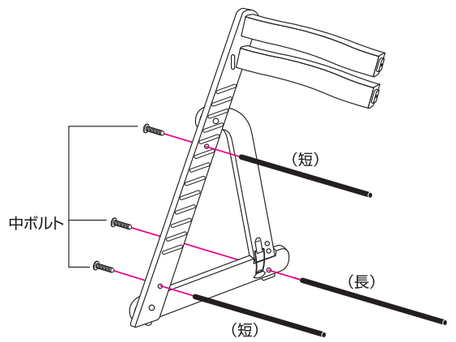
長ボルト、長ボルト受け、中ボルトはそれぞれのパーツに組み込まれています。取り付ける際、順次ボルトを外しながら手順にしたがって取り付けてください。

❶左右いずれかのサイドフレームに、長ボルトで背板2枚を仮留めします。



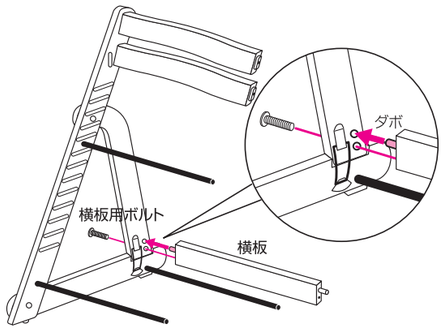
長ボルト受けが抜け落ちた場合は
背板裏の穴に図のように差し込みます。

❷中ボルトで丸棒3本を仮留めします。
※丸棒の長･短を間違えないようにしてください。

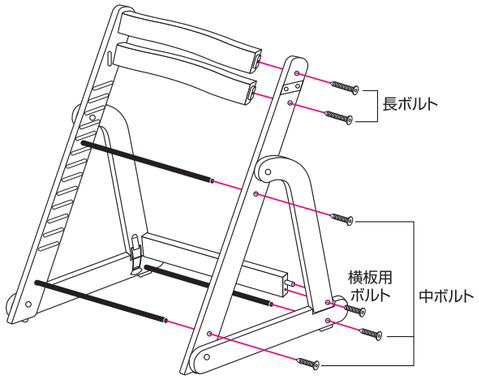


③横板を取り付け、反対側のサイドフレームも仮留めします。

❶図の様に横板のダボを後脚下端の上の穴に差し込み、横板用ボルトで仮留めします。



❷反対側のサイドフレームを、背板・丸棒・横板の穴を合わせながら、仮留めします。



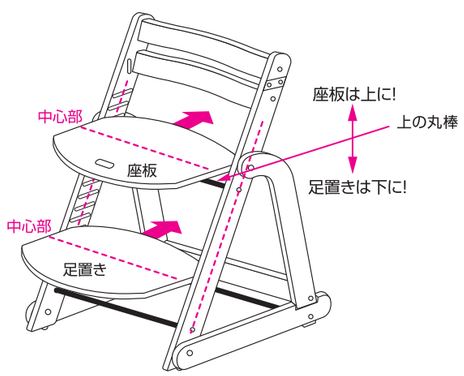
④座板と足置きをフレームの溝に差し込み、ボルトを締めて固定します。

注意 仮留めのボルトをしっかり締める際は、平らな硬い床の上で上から荷重をかけながら、すべてのボルトを少しずつ締めて行き、バランス良く均等に締めつけてください。ガタツキがある場合は、もう一度ボルトをゆるめて締め直してください。

❶お子さまの身長に合わせてサイドフレームの溝に、座板と足置きを差し込みます。

座板：5段階　足置き：8段階

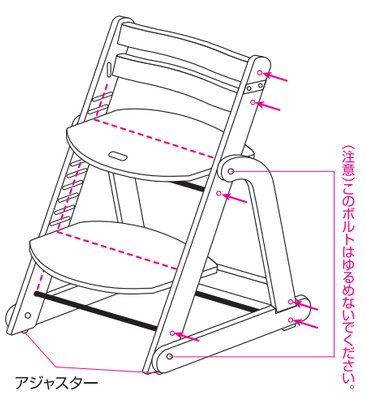
※座板・足置きの中心部と溝の中心を合わせてください。



❷仮留めにしていた矢印部のボルト（左右共）をしっかり締めて固定します。

❸床面の凹凸によるガタツキは、左右のアジャスターで調節してください。

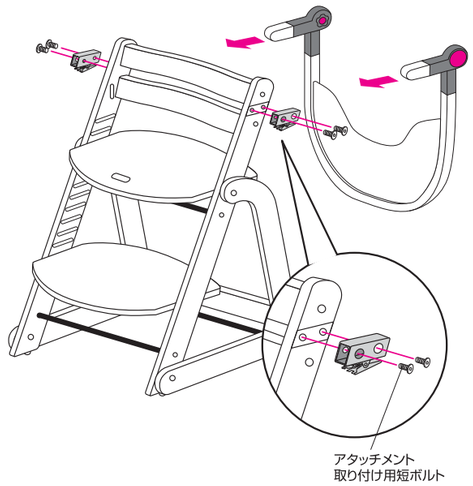
※座板・足置きの高さを変える際は、一旦片側の矢印部のボルトをゆるめ、高さを変えた後、再びボルトを締めて固定してください。



3.テーブルの取り付け・取り外し

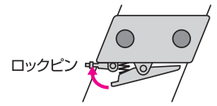
①アタッチメントを取り付けます。

❶図の様にアタッチメントを左右のサイドフレームに取り付けます。



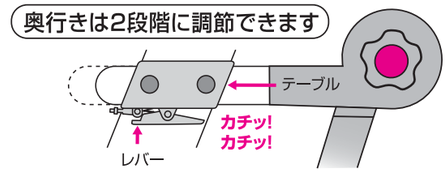
②テーブルを取り付けます。

❶図の様にロックピンを上げて解錠します。

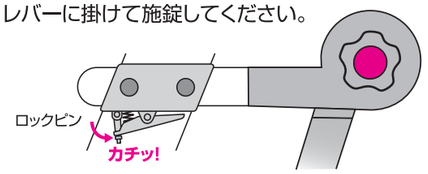


❷図の様にレバーを押し上げ、カチッ!と音がするまでテーブルを差し込みます。

奥行きは2段階に調節できます



❸必ず、図の様にロックピンを下げ、カチッ!とレバーに掛けて施錠してください。



③テーブルの取り外し方。

❶ロックピンを上げて解錠します。　❷レバーを押し上げた状態でテーブルを抜いてください。

4.セーフティガードの取り付け・取り外し

①セーフティガードの取り付け方。

❶矢印部のボルト（左右共）をすべてゆるめます。

❷図の様にセーフティガードの左右の突起を、サイドフレームの穴にはめ込みます。

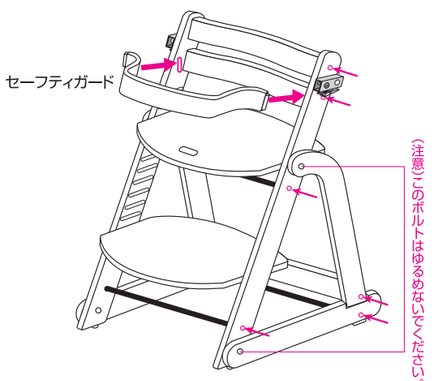
❸ゆるめていたすべてのボルトを、がたつきが無い様にしっかりと締めて固定してください。

②セーフティガードの取り外し方。

❶矢印部のボルト（左右共）をすべてゆるめます。

❷セーフティガードを、サイドフレームから抜き取ります。

❸ゆるめていたすべてのボルトを、がたつきが無い様にしっかりと締めて固定してください。

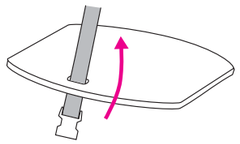


注意 仮留めのボルトをしっかり締める際は、平らな硬い床の上で上から荷重をかけながら、すべてのボルトを少しずつ締めて行き、バランス良く均等に締めつけてください。ガタツキがある場合は、もう一度ボルトをゆるめて締め直してください。

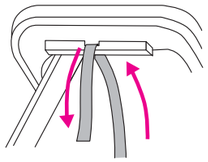
5.保護ベルトの取り付け方

警告 小さなお子さまがご使用の場合、お子さまが椅子から転落するおそれがありますので、必ず保護ベルトを取り付けてご使用ください。

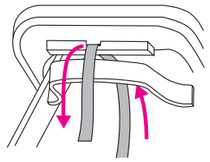
❶座板の穴に下から上へ通します。



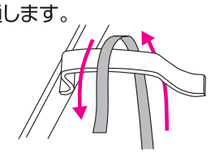
❷-A テーブルのみの場合
テーブルの裏の穴に、奥から手前へ通します。



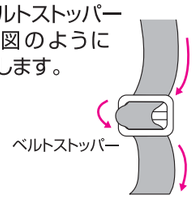
❷-B テーブル+セーフティガードの場合
セーフティガードの奥を通り、テーブルの裏の穴に、奥から手前へ通します。



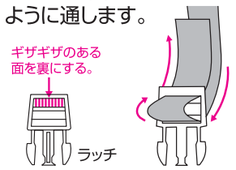
❷-C セーフティガードのみの場合
セーフティガードの奥から手前へ通します。



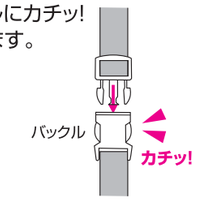
❸ベルトストッパーに図のように通します。



❹ラッチに図のように通します。

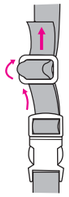


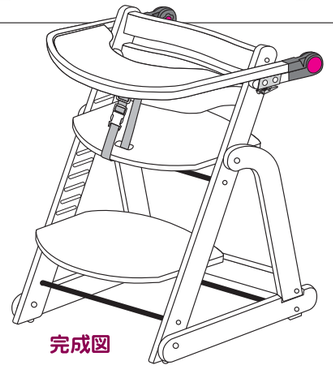
❺バックルにカチッ!と留めます。



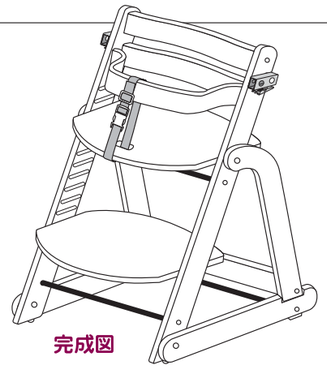
❻たるみがなくなるまで、ベルトを引っ張ってください。

❼あまったベルトをベルトストッパーに通し、たるみがなくなるまで締めてください。





完成図



完成図

警告
- ●丸棒に足をかけたり登ったりしないでください。破損したり転落するおそれがあります。
- ●お子さまがテーブルやテーブルアタッチメントで手や指をはさまないようご注意ください。
- ●転落のおそれがありますので、常にお子さまの状態には十分に注意してください。

6.折りたたみ方・開き方

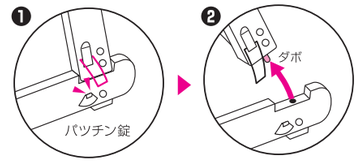
警告 サイドフレームを折りたたむ際や開く際は、底板が倒れたり後脚が回転し、手や指をはさむおそれがあります。ゆっくりと十分に注意をしながら、慎重に操作を行なってください。また必ず、近くにお子さまがいない事を確認してから行なってください。

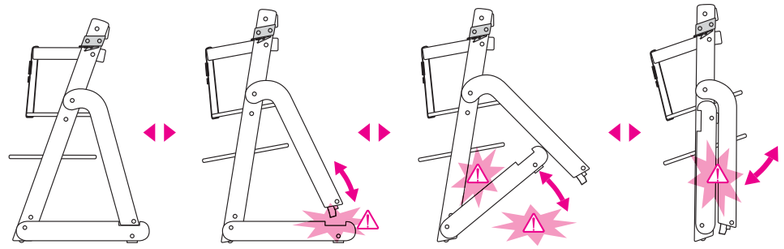
①折りたたみ方。

❶左右サイドフレーム下部のパッチン錠を外します。

❷後脚を持ち上げ、底板から後脚のダボを抜きます。

❸下図の様に、底板を持ち上げて行きながら折りたたみます。





※テーブルを付けている場合は、保護ベルトを外して、テーブルを取り外すか、テーブルを背面へ倒しておくと、コンパクトに折りたためます。

②開き方。

※折りたたみ方の逆手順で行ないます。開いたあと必ずパッチン錠を掛けてください。

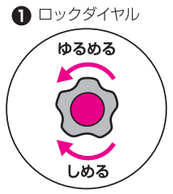
7.テーブルの倒し方・起こし方

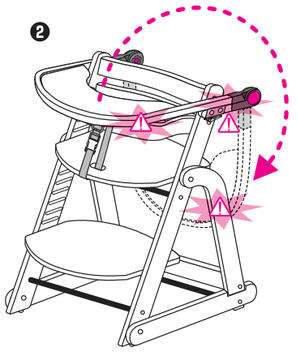
警告 テーブルを倒す際や起こす際は、テーブルと各部の接点で、手や指をはさむおそれがあります。ゆっくりと十分に注意をしながら、慎重に操作を行なってください。また必ず、近くにお子さまがいない事を確認してから行なってください。

①倒し方。

❶保護ベルトを外し、ジョイント内側のロックダイヤルを、反時計回りに回して緩めます。(左右2ヵ所)

❷テーブルを後方へ止まるまで回転させ、ロックダイヤル(左右2ヵ所)を締めて固定します。





②起こし方。

※折りたたみ方の逆手順で行ないます。
必ず保護ベルトを取り付けてご使用ください。